

月	単元名・内容	担当 時間	評価項目		主な判定基準 (おおむね満足できる Bの基準)	主な評価方法
			観点	特に重視する観点に◎ (評価する観点に○)		
4~7	3 運動とエネルギー 1章 物体の運動 2章 力のはたらき方 3章 エネルギーと仕事	27	知識・技能	◎	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	提出物(課題・ノート・プリント等)、授業中の取り組み姿勢、考査、小テスト
			思考・判断・表現	◎	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	提出物(ノート・レポート等)、小テスト、考査、授業中の取り組み姿勢
			主体的に学習に取り組む態度	◎	運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	提出物(レポート等)、小テスト、考査、観察・実験時の取り組み姿勢
7~1	4 地球と宇宙 1章 地球の運動と天体の動き 2章 月と金星の見え方 3章 宇宙の広がり	26	知識・技能	◎	天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、自然環境の保全に寄与しようとする。	考査、提出物(ノート・プリント等)、授業中の取り組み姿勢
			思考・判断・表現	◎	天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星に関する事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、自らの考えを表現している。	提出物(レポート等)、小テスト、考査、授業中の取り組み姿勢
			主体的に学習に取り組む態度	◎	天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星に関する事物・現象についての観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画的な実施、結果の記録や整理など、事象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。	提出物(レポート等)、小テスト、考査、観察・実験時の取り組み姿勢

月	単元名・内容	担当 時間	評価項目		主な判定基準 (おおむね満足できる Bの基準)	主な評価方法
			観点	特に重視する観点に◎ (評価する観点に○)		
4~9	1 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 酸、アルカリとイオン 3章 化学変化と電池	26	知識・技能	◎	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート 観察・実験時の取り組み姿勢
			思考・判断・表現	◎	化学変化とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート
			主体的に学習に取り組む態度	◎	化学変化とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	提出物(授業プリント、振り返りシート、宿題等) 授業中の取り組み姿勢
9~11	2 生命の連続性 1章 生物の成長と生殖 2章 遺伝の規則性と遺伝子 3章 生物の多様性と進化	24	知識・技能	◎	生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート 観察・実験時の取り組み姿勢
			思考・判断・表現	◎	生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート
			主体的に学習に取り組む態度	○	生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	提出物(授業プリント、振り返りシート、宿題等) 授業中の取り組み姿勢
2	5. 地球と私たちの未来のために 1章 自然の中の生物 2章 自然環境の調査と保全 3章 科学技術と人間 終章 持続可能な社会をつくるために	14	知識・技能	◎	日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート 観察・実験時の取り組み姿勢
			思考・判断・表現	○	生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	小テスト、定期考査 観察・実験レポート
			主体的に学習に取り組む態度	◎	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	提出物(授業プリント、振り返りシート、宿題等) 授業中の取り組み姿勢